

臨床研究「リキッドバイオプシー法を用いたストレス応答 small RNA の網羅的解析」について

筑波大学ゲノム生物学研究室では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

ヒト血漿検体を用いてマウスと同等の small RNA シークエンシング解析を行えることを確認すること。また、ヒトの血漿検体で検出できる small RNA の網羅的リストを取得し、ヒトとマウスで保存されている small RNA を明らかにすることを目的とする。

② 研究対象者

審査委員会承認時までに TMER とつくばヒト組織バイオバンクに保管されている検体

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

④ 研究の方法

検体の採取や保管状況の異なるバンクからの検体を用い、現在の small RNA 解析法の汎用性を検証するため、つくば臨床検査教育研究センター(TMER)から分譲される血液サンプルから small RNA を抽出し、次世代シーケンス解析による複数測定値を用いた small RNA バイオマーカー候補の評価を行う。また、対照コントロールとしてはつくばヒト組織バイオバンクセンターから検体の供与を受ける。さらに2次スクリーニングとして NanoString 等を用いてバリデーションを検討する。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

血液

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

単独：村谷 匡史、ゲノム生物学、教授

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんが本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：ゲノム生物学研究室 担当：村谷 匡史

電話・FAX：029-853-3349（土日祝日を除く9～17時）

メール：muratani@md.tsukuba.ac.jp